

Indonesia Weekly

2021年6月7日



(対象期間：2021/5/31～2021/6/4)

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2021年6月4日)

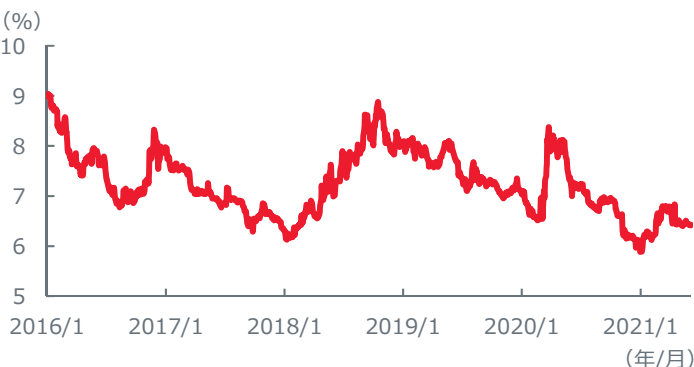


【株式市場】

外国人投資家からの資金流入を背景にインドネシア株式市場は堅調となり、ジャカルタ総合指数は6,000ポイントの大台を回復しました。懸念された断食明け大祭（レバラン）の連休の影響による新型コロナウイルスの感染者数の増加が見られなかったことも好感されました。週の前半は銀行株や金属価格の上昇を背景に鉱業株などが堅調となりました。週末にかけて米国の雇用統計を前にした利益確定売りなどがみられ、やや下落しました。1日は祝日のため4日間の取引となりましたが、インドネシア株式市場は前週末比上昇しました。

2021/5/28	2021/6/4	変化率
5,848.62	6,065.17	+3.70%

【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2021年6月4日)



【債券市場】

世界的な市場心理の回復を背景に外国人投資家からの資金流入が見られ、週初からインドネシア10年国債の利回りは低下（価格は上昇）しました。3日に行われたイスラム国債入札の応募額は年初来で最高となり、特に短期の応募額が増加しました。2日に発表された5月の消費者物価指数はレバラン休暇前の食料品価格の上昇などを背景に前年同月比+1.68%と前月から上昇しましたが、債券市場への影響は限定的でした。週末にかけて米国債利回りの上昇を受けてインドネシア10年国債の利回りも上昇しましたが、前週末比では低下しました。

2021/5/28	2021/6/4	変化幅
6.438	6.427	-0.011

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2021年6月4日)



【為替市場】

インドネシアの債券、株式市場への外国人投資家からの資金流入が見られ、ルピアは週初から堅調となりました。しかし、インドネシア中央銀行（BI）の副総裁が今後も緩やかな政策を維持すると述べたことや、3日に発表された米国の大手給与計算代行会社が公表するADP雇用統計が予想を上回ったことを受けて米ドル高が進行しました。ルピアは週末にかけて対米ドルで下落傾向となりましたが、前週末比では小幅の上昇となりました。一方、リスク選好姿勢の強まりから円安が進行し、ルピアは前週末比対円では上昇しました。

2021/5/28	2021/6/4	変化率
0.7670	0.7691	+0.27%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。

